様式３（2020.06改）

作成日　令和　2年　11月　24日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393100108
事業所名	グループホーム　ひびきの家安城

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会に加入し町内会長や回覧板から情報を得ている。地域の公民館祭りに作品を展示して施設をPRしたり、あじさい祭りや納涼祭、コスモス祭り、認知症カフェなどには入居者と一緒に参加して地域と交流する機会を大事にしたり、ヴァイオリンやビオラ演奏やフラダンスなどのボランティアや学生の職場体験を受け入れたりしているが、コロナウイルス感染症の影響で現在は足踏みをしている。田畑や花畑が広がる事業所の周りを散歩して四季の移ろいを感じ取るようにしたり、菜園で四季の野菜を育て収穫を楽しんだり、ドライブで秋桜畑など季節の花を見て地域の風情を忘れない様にしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	入居者、町内会長、民生委員、包括支援センターや市職員、地域の他事業所職員の参加を得て年6回実施している。運営状況や活動内容、ヒヤリハットや事故報告などの他に、他事業所との情報も交換をしたり、ひびきの家のホームページで運営推進会議の案内や報告をしている。新型コロナウィルス感染症予防対策の一環として、書面報告で開催をしたり緊急事態宣言解除後には情報を確認しながら、広い空間が保たれている地域交流スペースで対策を十分にとりながら会議を開催している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営推進会議に市の担当者が毎回参加し情報やアドバイスを得ている。行政担当窓口には介護保険更新手続きや申請の代行業務、サービスの内容などを伝え良好な協力関係を築いている。市主催の研修会の情報を入手し周知をしているが、積極的な参加はしていない。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聴き、記録して職員間で共有しケアに繋げている。家族からは、面会時や行事の折に聞くようにしたり、家族会後にはアンケート調査して面会時に結果を伝えたり、検討したりしてケアや業務改善に役立てている。ホームページを利用して「最近の出来事」や「ひびきの便り」を掲載し入居者の日ごろの様子や行事の写真などを掲載して家族に安心を届けるように努めている。花を見ながら家族で散策できるように広い菜園の一角を散歩道に改修する計画を立てている。現在、面会は対策を十分にしながら10分間程度対面で実施している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

【備考欄】

・運営推進会議については、新型コロナウィルス感染症予防対策の一環として3月、5月は書面での会議開催を実施し、緊急事態宣言解除後には情報を確認しながら、広い空間が保たれている地域交流スペースで対策を十分にとりながら会議を開催している。敷地内に多目的室を建て、事業所内での緊急事態に備えて職員が待機できるようにしている。

１．外部評価軽減要件

① 別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

② 運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④ 別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	－	－	－	－	－	○	○	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										